

【様式1】

令和6年度事務事業評価（事後評価）
（令和5年度実施事業）

(令和5年度実施事業)							課 コード	0203	事業 番号	01			
事業の概要（Plan・計画）													
部局室名	市長公室		課所名	広報シティプロモーション課		担当名	小塚	連絡先	4311	事業開始年度		事業終期年度	-
事業名	シティプロモーション推進事業					事業の 実施方法	業務委託		事業の分類①	市独自事業			
								事業の分類②	ソフト事業				
根拠法令													
事業内容	市の魅力を価値として創造し、市内外に発信するシティプロモーションを推進する。また、プレスリリース配信サービスを活用し各種メディアに市の情報を提供する。さらに、食を地域の魅力として発信する、こしがや愛されグルメ発信事業を実施する。												

事業の実施（Do：実施）									
		令和4年度 決算		令和5年度 当初予算		令和5年度 決算		令和6年度 当初予算	
		人工	人件費	人工	人件費	人工	人件費	人工	人件費
事業費等	人件費	①常勤職員	0.90	7,380,000	1.20	10,080,000	1.40	11,620,000	12,600,000
		②会計年度任用職員		0	0	0	0		0
		合計A（①+②）	0.9	7,380,000	1.2	10,080,000	1.4	11,620,000	12,600,000
	事業費内訳	①国・県支出金						8,500,000	
		②市債							
		③その他の財源				200,000			
		④一般財源	5,398,350	14,240,000	12,881,530	12,260,000			
		合計B（①～④）	5,398,350	14,240,000	13,081,530	20,760,000			
	総事業費合計（A+B）		12,778,350	24,320,000	24,701,530	33,360,000			
	事業費が増減した理由		令和5年度から令和6年度にかけて増加した理由 シティプロモーションを推進するにあたって、市民ワークショップを踏まえ、地域の魅力をブランドメッセージとして整理し、市内外に発信する事業（委託）を実施するため						
成果	成果指標	SNSを活用したプロモーションの件数			R3年度	R4年度	R5年度	達成度	
	成果指標の説明	インスタグラム等を活用した地域の魅力等を発信する事業について、累計8事業を目標とする。			目標 実績	5 9	8 15	8 18	A 目標を達成した、または目標を上回って達成した
事業の実績		【シティプロモーション推進事業】シティプロモーションを推進するにあたって、市の現状を把握するとともに、基本方針等をまとめ、市民ワークショップを実施した 【メディアプロモーション事業】こしがやの未来をつくる魅力宣伝大使として委嘱した市に縁のある著名人（益若つばさ、星奈津美）が出演する広報番組を制作し、市の魅力を発信した 【こしがや愛されグルメ発信事業】愛されグルメとして認証した市内の魅力ある飲食店等について、イベント（市民まつり）等で周知を図った 【その他】プレスリリース配信サービスを活用し、市の特徴的な施策や集客力の高いイベント等の情報を各種メディアに提供するとともにインスタグラム等を活用して、地域の魅力を分かりやすく発信した							

事業の評価（Check：見直し）			
評価の視点		評価内容の説明	
必要性	社会的なニーズ	越谷市を知ってもらい、ファンになってもらうことで、まちの個性を活かしたブランドが確立し、まちの持続可能性につながる	委託化の可能性
	市が実施すべき妥当性		一部あり
	民間との連携		委託可能な範囲
有効性	事業目的達成への繋が	地域と住民の関わりをつくることで、まちに暮らす人の幸福度が向上し、地域の魅力が価値となり、市内外に広く伝わる	情報発信や事業の実施
	事業見直しの必要性		他市事例
効率性	活動量の成果	推奨意欲、参加意欲、感謝意欲の向上による総合的なシビックプライドの醸成を目標とし、共感・価値創造・拡散の循環の見える化に取り組み、指標の設定と測定を行い、シティプロモーションを推進する	あり
	将来コストの見込み		
外部評価・包括外部監査の指摘（概要）		-	
上記に対する措置等		-	
事業を実施した上での課題等		事業の周知および市民や事業者の巻き込みが重要となっており、今後より一層力を入れて取り組んでいく	
総合評価		A（事業内容は適切である）	
総合評価の説明		事業の周知および市民や事業者の巻き込みに課題はあったが、越谷市の現状を把握するとともに、シティプロモーションを推進するにあたっての基本方針等を整理することができた。また、越谷市の魅力や特徴についての市民ワークショップを開催することができた	

今後の方向性（Action:改革改善）		
今後の方向性	現状のまま継続	
次年度の取組内容	実施した市民ワークショップを踏まえ、ブランドメッセージとしてまとめ、具体的なコンテンツとして展開することで、地域の魅力に共感し、その共感から地域の価値を創造し、市内外に効果的に発信するシティプロモーションを推進する	
外部有識者の意見を取り入れる意向	あり	外部委託の予定